

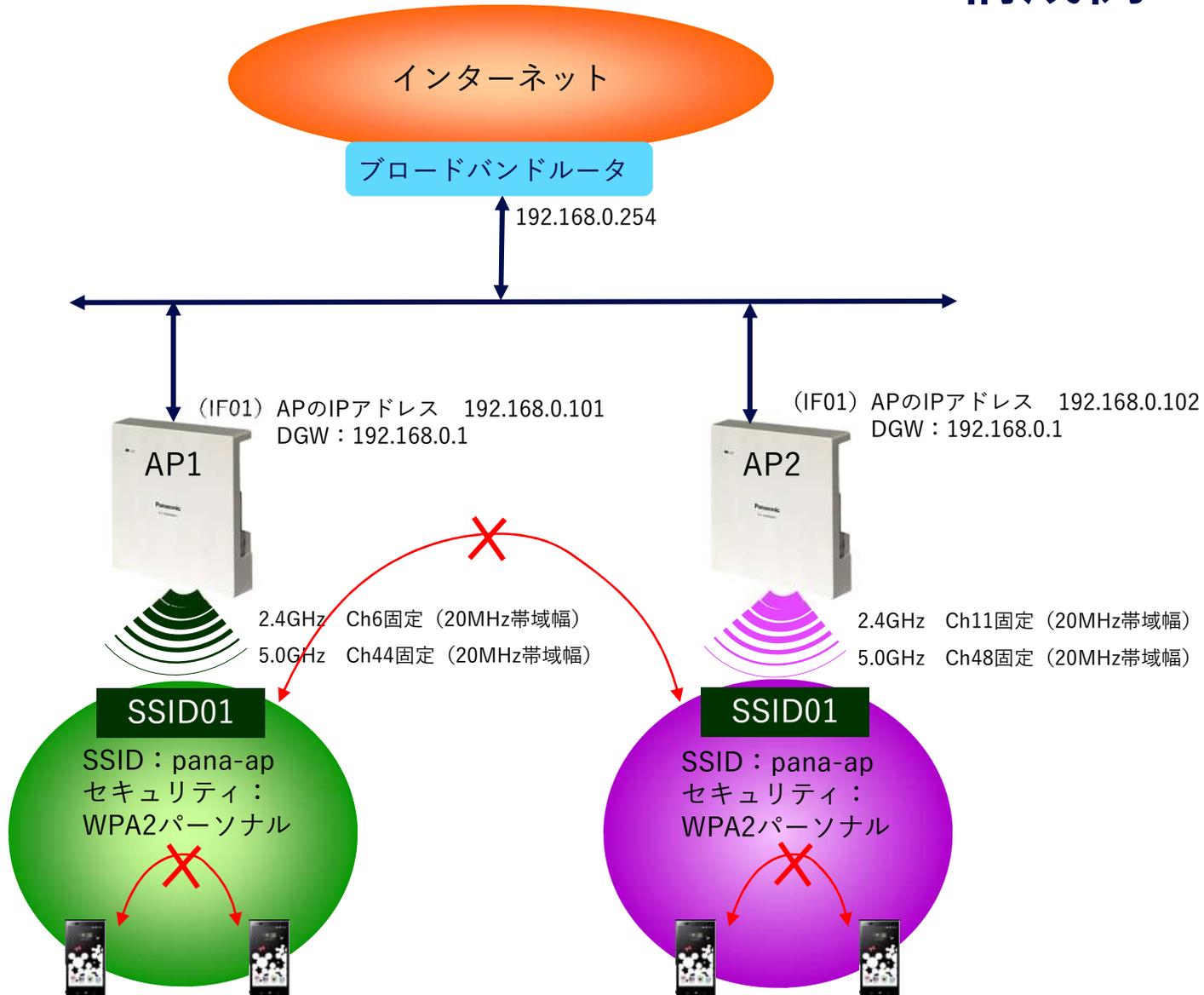
EA-7HW04AP1 設定例

④折り返し通信禁止設定手順

2026/03

パナソニック コネクト 現場ソリューションカンパニー

構成例



同じSSIDに接続した端末※間の折り返し通信を禁止します。
※同じAPに接続している端末間、および異なるAPに接続している端末間

AP1
管理IPアドレス : 192.168.0.101/24 (IF01に設定)
DGW:192.168.0.254 (IF01に設定)
SSID : pana-ap (2.4GHz/5.0GHzで共通) (SSID01に設定)
セキュリティ : WAP2パーソナル PSK : 12345678
無線2.4GHz : Ch6/20MHz帯域幅
無線5.0GHz : Ch44/20MHz帯域幅

AP2
管理IPアドレス : 192.168.0.102/24 (IF01に設定)
DGW:192.168.0.254 (IF01に設定)
SSID : pana-ap (2.4GHz/5.0GHzで共通) (SSID01に設定)
セキュリティ : WAP2パーソナル
無線2.4GHz : Ch11/20MHz帯域幅
無線5.0GHz : Ch48/20MHz帯域幅

※SSIDに接続する無線端末のIPアドレスは、各上位ネットワークのブロードバンドルータ/DHCPサーバより配布される想定です。

折り返し通信禁止設定手順の流れ

設定手順は以下の流れで行います。

※AP1とAP2で設定値が異なる場合は、別途説明をしております。

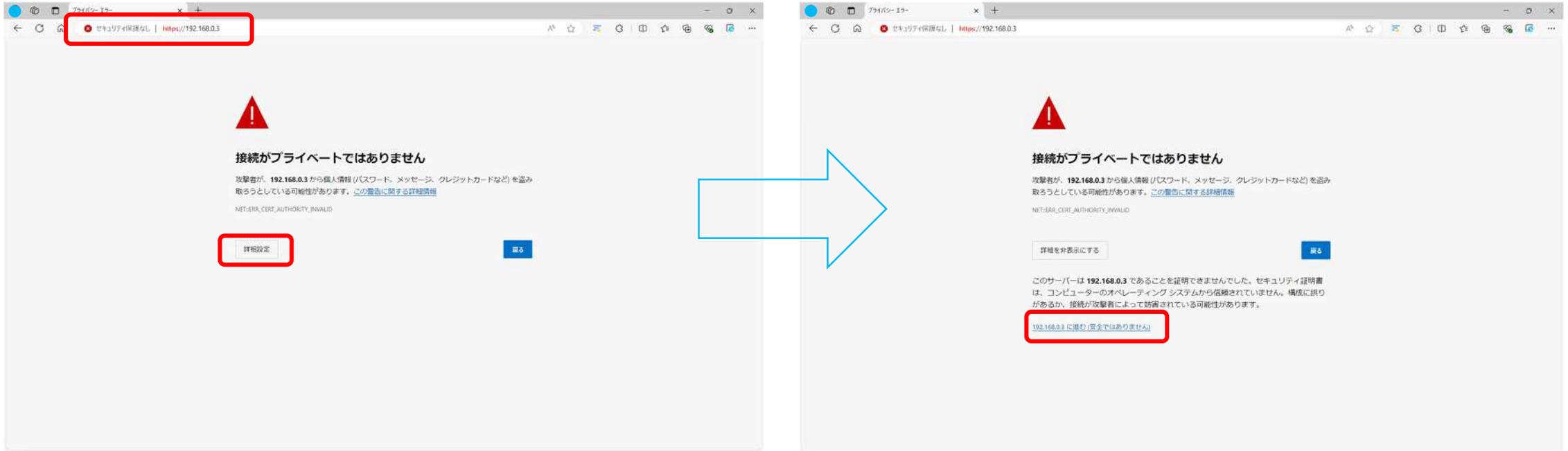
- 1) 装置インタフェース設定
 - ①IF01の設定（管理用IIPアドレスの変更）
 - ②AP間折り返し禁止の設定

- 2) Wi-Fiの設定
 - SSID01の設定※同じSSID接続端末間の折り返し通信禁止含む

- 3) デフォルトルート（DGW）の設定

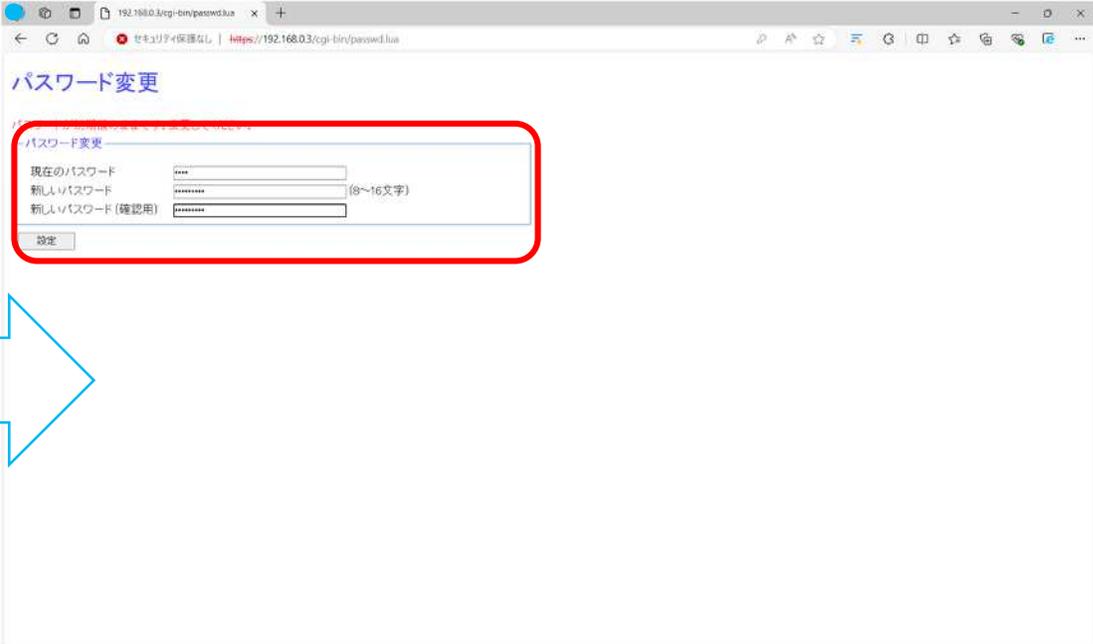
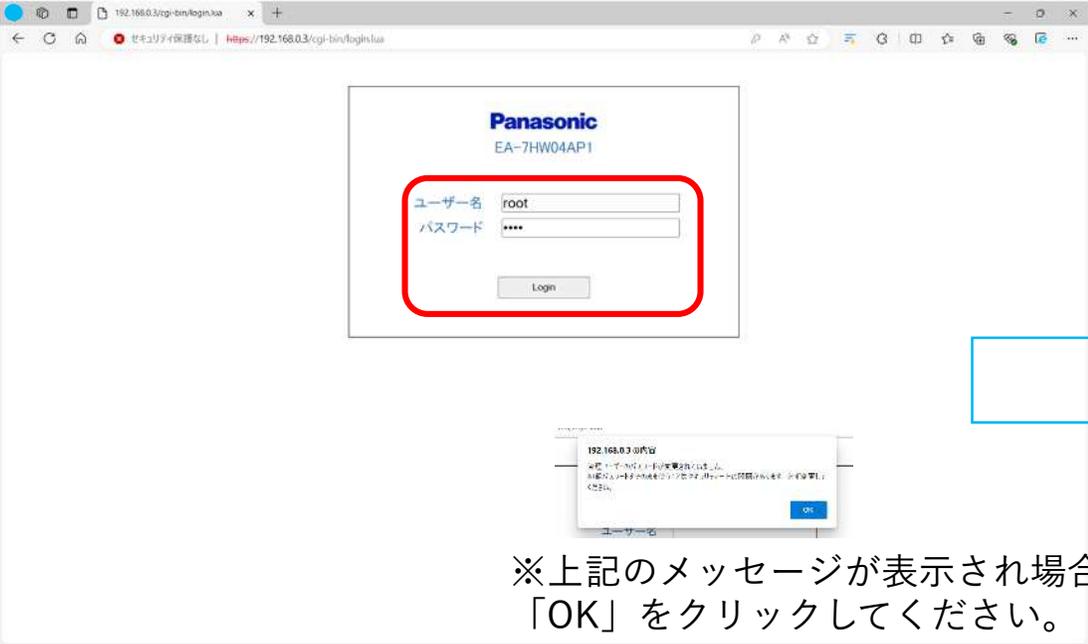
- 4) 無線の設定
 - ①2.4GHzの設定
 - ②5.0GHzの設定

WebGUIログイン手順



- ①ブラウザを立ち上げ、<https://192.168.0.3> へアクセスします。
- ②上記の警告表示がされますが、「詳細」をクリックします。
- ③「192.168.0.3に進む(安全ではありません)」をクリックします。

WebGUIログイン手順



※上記のメッセージが表示され場合は「OK」をクリックしてください。

- ①初期値ユーザ名：root、パスワード：rootを入力し、Loginボタンをクリックします。
- ②初回アクセス時にパスワードの変更を求められますので、お客様ご自身にてパスワードの設定変更を実施ください。
現在のパスワード、新しいパスワード、新しいパスワード（確認用）を入力して設定をクリックします。。

WebGUIログイン手順

The screenshot shows a web browser window with the URL <https://192.168.0.3/setting.html?ver=24082600>. The page features the Panasonic logo and a navigation menu on the left with items like '簡易設定', '無線ネットワーク設定', 'ネットワーク設定', 'アクセス設定', 'システム設定', '状態', and '保守'. The main content area displays the device model 'EA-7HW04AP1' and a table of device specifications.

EA-7HW04AP1	
製品品番	EA-7HW04AP1
装置時刻	2001/01/01 01:54:18
製品シリアル番号	H22A000077
自装置MACアドレス	08:00:23:b7:a2:50
ファームウェアバージョン	04.00 Rev.0300
ハードウェアバージョン	A1

ログイン完了後の画面です。

1) 装置インターフェース設定 ①IF01の設定（管理用IPアドレス）

装置再起動 | 適用 | 保存 | 更新 | 印刷 | サイトマップ | ログアウト

装置インターフェース設定

装置インターフェース状態一覧

No.	装置インターフェース名	状態	動作モード	IPアドレス	サブネットマスク	VLAN-ID	
1	IF01	有効	固定設定	192.168.0.3	255.255.255.0	—	編集
2	IF02	無効	—	----	----	—	編集
3	IF03	無効	—	----	----	—	編集
4	IF04	無効	—	----	----	—	編集
5	IF05	無効	—	----	----	—	編集
6	IF06	無効	—	----	----	—	編集
7	IF07	無効	—	----	----	—	編集
8	IF08	無効	—	----	----	—	編集
9	IF09	無効	—	----	----	—	編集
10	IF10	無効	—	----	----	—	編集
11	IF11	無効	—	----	----	—	編集
12	IF12	無効	—	----	----	—	編集
13	IF13	無効	—	----	----	—	編集
14	IF14	無効	—	----	----	—	編集
15	IF15	無効	—	----	----	—	編集
16	IF16	無効	—	----	----	—	編集

①メニュー無線ネットワーク設定>装置インターフェース設定 を選択します。

②装置インターフェース設定 画面が表示されますので、IF01の編集ボタンを押下します。

1) 装置インターフェース設定 ①IF01の設定 (管理用IPアドレス)

装置再起動 | 適用 | 保存 | 更新 | 印刷 | サイトマップ | ログアウト

装置インターフェイス編集

装置インターフェイス名 **IF01**

装置インターフェイス設定

インターフェイス 有効 無効

装置インターフェイス名 IF01 (0~16文字)

装置インターフェイス状態

IP動作モード	固定設定
IPアドレス	192.168.0.3
サブネットマスク	255.255.255.0
IP自動設定	有効
DNS動作モード	固定
DNS1	0.0.0.0
DNS2	0.0.0.0

IP動作モード 固定設定 (StaticIP) 自動設定 (DHCP) PPPoE 設定なし

IPアドレス **192.168.0.101**

サブネットマスク 255.255.255.0

PPP設定

ユーザー名 (0~64文字)

パスワード (0~64文字)

入力確認

IP自動設定 有効 無効

①IP動作モード設定内の、IPアドレス にアドレス値を入力します。

※構成例

AP1の場合：192.168.0.101、AP2の場合：192.168.0.102 に設定します。

※初期値192.168.0.3から変更する事になりますが、全設定後に行う”適用”までは、IPアドレスは初期値のままです。

1) 装置インターフェース設定 ②AP間折り返し禁止の設定

192.168.0.3/setting.html?ver=2400 X +

セキユリティ保護なし https://192.168.0.3/setting.html?ver=24082600

Panasonic 装置再起動 | 適用 | 保存 | 更新 | 印刷 | サイトマップ | ログアウト

▶ 簡易設定

▼ 無線ネットワーク設定

- 装置インターフェース設定
- SSID設定
- SSID詳細設定
- 無線詳細設定
- Authenticationサーバー設定
- Accountingサーバー設定
- DNS転送設定
- 端末接続許可設定
- 回線設定
- Web認証設定

▶ ネットワーク設定

▶ アクセス設定

▶ システム設定

▶ 状態

▶ 保守

IGMPスヌーピング設定

IGMPスヌーピング 有効 無効

DHCPサーバー設定 有効 無効

割当開始IPアドレス

割当個数 (1~2048)

リース期間 分 (1~1440)

ゲートウェイ

DNS1

DNS2

DHCPリレー設定 有効 無効

サーバーIPアドレス1

サーバーIPアドレス2

IPマスカレード設定

IPマスカレード 有効 無効

MSSクランプ動作モード 設定なし 手動設定 自動設定

MSS値 バイト (536~1460)

AP間折り返し禁止設定

対象IPアドレス

対象MACアドレス

対象IF

※ IPアドレスとMACアドレスを設定した場合、MACアドレスが優先されます。

戻る

画面を下までスクロールします。

①AP間折り返し禁止設定内の対象IPアドレスに、DGWのIPアドレス値を入力します。
(例では192.168.0.254)

※MACアドレス値で設定することもできます。

②AP間折り返し禁止設定内の対象IFで、イーサネットを選択します。

※イーサネット上でIPアドレス192.168.0.254との送受信通信以外が禁止されます。

③設定ボタンを押下します。

2) Wi-Fi設定 SSID01の設定

192.168.0.3/setting.html?ver=240... x +

セキュリティ保護なし https://192.168.0.3/setting.html?ver=24082600

Panasonic 装置再起動 | 適用 | 保存 | 更新 | 印刷 | サイトマップ | ログアウト

▶ 簡易設定

- 無線ネットワーク設定
- SSID設定
- SSID詳細設定
- 無線詳細設定
- Authenticationサーバー設定
- Accountingサーバー設定
- DNS転送設定
- 端末接続許可設定
- 回線設定
- Web認証設定

▶ ネットワーク設定

▶ アクセス設定

▶ システム設定

▶ 状態

▶ 保守

SSID設定

SSID名一覧 設定参照

No.	SSID名	SSID	2.4GHz	5GHz	装置インターフェイス名	
1	SSID01		無効	無効		編集
2	SSID02		無効	無効		編集
3	SSID03		無効	無効		編集
4	SSID04		無効	無効		編集
5	SSID05		無効	無効		編集
6	SSID06		無効	無効		編集
7	SSID07		無効	無効		編集
8	SSID08		無効	無効		編集
9	SSID09		無効	無効		編集
10	SSID10		無効	無効		編集
11	SSID11		無効	無効		編集
12	SSID12		無効	無効		編集
13	SSID13		無効	無効		編集
14	SSID14		無効	無効		編集
15	SSID15		無効	無効		編集
16	SSID16		無効	無効		編集

①メニュー無線ネットワーク設定>SSID設定 を選択します。

②SSID設定 画面が表示されますので、SSID01の編集ボタンを押下します。

2) Wi-Fi設定 SSID01の設定

192.168.0.3/setting.html?ver=24082600

セキュリティ保護なし https://192.168.0.3/setting.html?ver=24082600

装置再起動 | 適用 | 保存 | 更新 | 印刷 | サイトマップ | ログアウト

Panasonic

▶ 簡易設定

▼ 無線ネットワーク設定

- 装置インターフェイス設定
- SSID設定
- SSID詳細設定
- 無線詳細設定
- Authenticationサーバー設定
- Accountingサーバー設定
- DNS転送設定
- 端末接続許可設定
- 回線設定
- Web認証設定

▶ ネットワーク設定

▶ アクセス設定

▶ システム設定

▶ 状態

▶ 保守

SSID編集

SSID名 [SSID01 ▼]

SSID設定

SSID名 SSID01 (0~16文字)

SSID pana-ap (0~32文字)

ブリッジインターフェイス設定

装置インターフェイス名 [IF01 ▼]

アクセス制御

端末間通信 許可 禁止

自装置アクセス 許可 禁止

最大端末接続台数 256 (1~256)

最低接続保障台数 0 (0~256)

端末接続監視時間 600 秒 (5~3600)

無線インターフェイス設定

2.4GHz帯 有効 無効

5GHz帯 有効 無効

SSID詳細設定

セキュリティ設定

セキュリティ種別 [WPA2パーソナル ▼]

PSK [12345678] (8~63文字/HEX64固定)

PMF 有効 無効

Transition Indication 0 (0~15)

MAC認証 有効 無効

①SSID設定のSSIDにSSID値を入力します。

(例では pana-ap)

②ブリッジインターフェイス設定内の装置インターフェイス名で、IF01を選択します。

③アクセス制御設定内の端末間通信で、禁止を選択します。

※このSSIDに接続した端末間の折り返し通信を禁止します。

③セキュリティ設定内のセキュリティ種別で、WPA2パーソナルを選択します。

④セキュリティ設定内のPSKに、暗号キーを設定します。

(例では12345678)

2) Wi-Fi設定 SSID01の設定

192.168.0.3/setting.html?ver=240 x +

セキュリティ保護なし | https://192.168.0.3/setting.html?ver=24082600

装置再起動 | 適用 | 保存 | 更新 | 印刷 | サイトマップ | ログアウト

Panasonic

▶ 簡易設定

▼ 無線ネットワーク設定

- 装置インターフェイス設定
- SSID設定
- SSID詳細設定
- 無線詳細設定
- Authenticationサーバー設定
- Accountingサーバー設定
- DNS転送設定
- 端末接続許可設定
- 回線設定
- Web認証設定

▶ ネットワーク設定

▶ アクセス設定

▶ システム設定

▶ 状態

▶ 保守

再認証 有効 無効

再認証周期 秒 (60~86400)

Authentication/Accountingサーバー状態

Authenticationサーバー情報

無線周波数	サーバー番号	現用サーバー	サーバー切り替え時刻
2.4GHz	1	1	—
5GHz	1	1	—

Accountingサーバー情報

無線周波数	サーバー番号	現用サーバー	サーバー切り替え時刻
2.4GHz	1	1	—
5GHz	1	1	—

Authentication/Accountingサーバー設定

Authenticationサーバー番号

NAS-Identifier (0~253文字)

NAS-Identifier(ROKH/2GHz) (0~48文字)

NAS-Identifier(ROKH/5GHz) (0~48文字)

NAS-IP-Address

Accounting 有効 無効

Accountingサーバー番号

①画面を下までスクロールし、設定ボタンを押下します。

3) デフォルトルート (DGW) の設定

デフォルトルート設定

ゲートウェイ: 192.168.0.254

装置インターフェイス名: IF01

設定

スタティックルート設定 1

宛先IPアドレス: 0.0.0.0

マスク値: 0.0.0.0

ゲートウェイ: 0.0.0.0

装置インターフェイス名: []

設定

ルート設定一覧

No.	宛先IPアドレス	マスク値	ゲートウェイ	装置インターフェイス名	
DR	—	—	0.0.0.0		削除
1	0.0.0.0	0.0.0.0	0.0.0.0		削除
2	0.0.0.0	0.0.0.0	0.0.0.0		削除
3	0.0.0.0	0.0.0.0	0.0.0.0		削除
4	0.0.0.0	0.0.0.0	0.0.0.0		削除
5	0.0.0.0	0.0.0.0	0.0.0.0		削除
6	0.0.0.0	0.0.0.0	0.0.0.0		削除
7	0.0.0.0	0.0.0.0	0.0.0.0		削除
8	0.0.0.0	0.0.0.0	0.0.0.0		削除
9	0.0.0.0	0.0.0.0	0.0.0.0		削除

- ①メニューネットワーク設定>ルート設定 を選択します。
- ②デフォルトルート設定内の、ゲートウェイ にアドレス値を入力します。
(例では192.168.0.254)
- ③デフォルトルート設定内の、装置インターフェイス名で、IF01 を選択します。
- ④設定ボタンを押下します。

4) 無線の設定 ①2.4GHzの設定

無線詳細設定

使用周波数帯 **2.4GHz** 最大送信出力一覧 11b/g/n 11a/n 11ac 11ax

運用動作モード

無線インターフェイス 有効 無効

ビーコン間隔 (?) ミリ秒 (40~2000)

DTIM間隔 (1~255)

チャンネル制御

チャンネル制御モード 固定 自動 自動2

使用チャンネル番号 **6**

選択対象チャンネル番号 (?) 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13

最大周波数帯域幅 20MHz 40MHz

送信出力設定

出力レベル (?) dBm (1~22)

プロテクション

ERPプロテクション動作 (?) OFF CTS-to-self RTS/CTS

OBSSスキャン設定

OBSSスキャン動作 有効 無効

最大端末接続台数

最大端末接続台数 台 (1~256)

①メニュー無線ネットワーク設定>無線詳細設定を選択します。

※使用周波数帯が、2.4GHzに選択されている状態になります。

②チャンネル制御設定内の、使用チャンネル番号を選択します。

※構成例

AP1の場合：6、AP2の場合：11 に設定します。

③チャンネル制御設定内の、最大周波数帯域幅で、20MHzを選択します。

4) 無線の設定 ①2.4GHzの設定

The screenshot shows the Panasonic wireless settings interface. The left sidebar contains navigation options: 簡易設定, 無線ネットワーク設定 (selected), ネットワーク設定, アクセス設定, システム設定, 状態, and 保守. The main content area is titled '無線ネットワーク設定' and includes the following sections:

- ビーコン間隔 (?)**: 100 ミリ秒 (40~2000)
- DTIM間隔**: 1 (1~255)
- チャンネル制御**
 - チャンネル制御モード: 固定 自動 自動2
 - 使用チャンネル番号: 6
 - 選択対象チャンネル番号 (?): 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13
 - 最大周波数帯域幅: 20MHz 40MHz
- 送信出力設定**
 - 出力レベル (?): 22 dBm (1~22)
- プロテクション**
 - ERPプロテクション動作 (?): OFF CTS-to-self RTS/CTS
- OBSSスキャン設定**
 - OBSSスキャン動作: 有効 無効
- 最大端末接続台数**
 - 最大端末接続台数: 256 台 (1~256)
- ATF制御**
 - ATF: 有効 無効
 - ※ ATF制御は2.4GHz/5GHz共通の設定となります。

A red box highlights the '設定' (Apply) button at the bottom left of the settings area.

①画面を下までスクロールし、設定ボタンを押下します。

4) 無線の設定 ②5.0GHzの設定

The screenshot shows the Panasonic wireless settings interface. The left sidebar has '無線ネットワーク設定' (Wireless Network Settings) and '無線詳細設定' (Wireless Detailed Settings) highlighted with red boxes. The main content area is titled '無線詳細設定' (Wireless Detailed Settings). At the top, '使用周波数帯' (Frequency Band) is set to '5GHz'. Below, '運用動作モード' (Operation Mode) has '無線インターフェイス' (Wireless Interface) set to '有効' (Enabled). Under 'チャンネル制御' (Channel Control), 'チャンネル制御モード' (Channel Control Mode) is '固定' (Fixed), and '使用チャンネル番号' (Channel Number) is '44'. The '最大周波数帯域幅' (Maximum Channel Bandwidth) is set to '20MHz'. The '送信出力設定' (Transmit Power Setting) shows '出力レベル' (Output Level) at '22 dBm'. A table of available channels is shown below the channel number field.

選択対象チャンネル番号 (?)	W52	36	40	44	48
W53	<input checked="" type="checkbox"/>				
W56	<input checked="" type="checkbox"/>				
	<input checked="" type="checkbox"/>				
	<input checked="" type="checkbox"/>				

①使用周波数帯で、5GHz を選択します。

②チャンネル制御設定内の、使用チャンネル番号を選択します。

※構成例

AP1の場合：44、AP2の場合：48 に設定します。

③チャンネル制御設定内の、最大周波数帯域幅で、20MHz を選択します。

4) 無線の設定 ②5.0GHzの設定

192.168.0.3/setting.html?ver=240 x +

セキュリティ保護なし | https://192.168.0.3/setting.html?ver=24082600

装置再起動 | 適用 | 保存 | 更新 | 印刷 | サイトマップ | ログアウト

Panasonic

- ▶ 簡易設定
- ▼ 無線ネットワーク設定
 - 装置インターフェイス設定
 - SSID設定
 - SSID詳細設定
 - 無線詳細設定
 - Authenticationサーバー設定
 - Accountingサーバー設定
 - DNS転送設定
 - 端末接続許可設定
 - 回線設定
 - Web認証設定
- ▼ ネットワーク設定
 - PPP設定
 - L2TP設定
 - IPsec設定
 - イーサネットポート情報
 - ルーティング設定
 - ルート設定
- ▶ アクセス設定
- ▶ システム設定
- ▶ 状態
- ▶ 保守

使用チャンネル番号: 44

選択可能帯域: W52/W53/W56

選択対象チャンネル番号 (?): W52 [] 36 [] 40 [] 44 [] 48 []
W53 [] 52 [] 56 [] 60 [] 64 []
W56 [] 100 [] 104 [] 108 [] 112 [] 116 [] 120 [] 124 [] 128 []
[] 132 [] 136 [] 140 [] 144 []

ZW-DFS制御: 有効 無効

自動リフレッシュモード: 無効

自動リフレッシュ時刻: 3 時 (0~23)

自動リフレッシュサイクル: 毎日

最大周波数帯域幅: 20MHz 40MHz 80MHz

送信出力設定

出力レベル (?): 22 dBm (1~22)

干渉検出設定

干渉検出閾値: 80 % (1~100)

最大端末接続台数

最大端末接続台数: 256 台 (1~256)

ATF制御

ATF: 有効 無効

※ ATF制御は2.4GHz/5GHz共通の設定となります。

設定

①画面を下までスクロールし、設定ボタンを押下します。

設定の保存 (save) と適用 (apply)

The screenshot shows the Panasonic Connect web interface for configuring a wireless network. The browser address bar shows the URL `https://192.168.0.3/setting.html?ver=24082600`. The interface includes a navigation menu on the left and a main configuration area on the right. The configuration area is divided into several sections:

- 使用チャンネル番号**: 44 (selected)
- 選択可能帯域**: W52/W53/W56 (selected)
- 選択対象チャンネル番号 (?)**: W52 (36, 40, 44, 48), W53 (52, 56, 60, 64), W56 (100, 104, 108, 112, 116, 120, 124, 128, 132, 136, 140, 144)
- ZW-DFS制御**: 有効 無効
- 自動リフレッシュモード**: 無効 (selected)
- 自動リフレッシュ時刻**: 3 時 (0~23)
- 自動リフレッシュサイクル**: 毎日 (selected)
- 最大周波数帯域幅**: 20MHz 40MHz 80MHz
- 送信出力設定**: 出力レベル (?) 22 dBm (1~22)
- 干渉検出設定**: 干渉検出閾値 80 % (1~100)
- 最大端末接続台数**: 最大端末接続台数 256 台 (1~256)
- ATF制御**: 有効 無効

The **保存** (Save) button is highlighted with a red box in the top right corner of the configuration area. Other buttons include **適用** (Apply), **更新** (Refresh), **印刷** (Print), **サイトマップ** (Site Map), and **ログアウト** (Logout).

- ① 全て設定完了したら画面右上オレンジの「保存」をクリックします。
- ② 「保存」が完了したら、「適用」をクリックします。

※先に「適用」をしますと、APのIPアドレスが設定値に変わり一旦切断されますので、ご注意ください。「適用」完了後、再度ログインする場合は、APに設定されたIPアドレスへアクセスしてください。

※適応実施時にネットワーク構成が更新されることによる警告メッセージが表示された場合も「はい」をクリックして実行します。

※ 「適用」完了まで、約2分です。

設定事例のコマンド内容

AP1 :

```
interface ip set IF01 192.168.0.101 255.255.255.0
interface peerfilterip IF01 192.168.0.254
interface peerfilterif IF01 ethernet
route default 192.168.0.254 IF01
ssidconfig interface SSID01 IF01
ssidconfig ssid SSID01 pana-ap
ssidconfig userseparation SSID01 on
ssidconfig security SSID01 wpa2-personal
ssidconfig psk SSID01 12345678
wlanconfig channel set 1 6
wlanconfig channel width 1 20MHz
wlanconfig channel set 2 44
wlanconfig channel width 2 20MHz
```

AP2 :

```
interface ip set IF01 192.168.0.102 255.255.255.0
interface peerfilterip IF01 192.168.0.254
interface peerfilterif IF01 ethernet
route default 192.168.0.254 IF01
ssidconfig interface SSID01 IF01
ssidconfig ssid SSID01 pana-ap
ssidconfig userseparation SSID01 on
ssidconfig security SSID01 wpa2-personal
ssidconfig psk SSID01 12345678
wlanconfig channel set 11
wlanconfig channel width 1 20MHz
wlanconfig channel set 2 48
wlanconfig channel width 2 20MHz
```

※設定事例内容のコマンドリファレンス表示一覧です。
(コマンドプロンプトまたはTeratermなどで、SSHログイン後、show config で表示)
※初期値の設定項目は表示されません。